

Bluetooth® 3.0 Ver
ワイヤレス
ヘッドセット
運転中でも手ぶらで会話

Bluetooth® 3.0 Ver
ワイヤレス
ヘッドセット

1 携帯電話の通話機能
運転中でも手ぶらで会話

2 音楽の再生機能
音楽の再生中に携帯電話が着信できます

3 ヘッドセットの
電池残量が解る
※対応機種を左側面にてご確認ください

スマートフォン
3タイプ
家庭用コンセント
USBコネクタ
充電タイプ

ヘッドセットの
電池残量も
すぐ解る!!

セット内容

AC充電器



USBコネクタ



USBケーブル



AC充電器や
PCのUSBへ

付属イヤークリップ



大/小サイズ
各1個つき
(購入時は中サイズが
セットされています)



イヤークリップ



ヘッドセットを安定

画面表示システム搭載



電池残量表示システムは下記の
機種に対応しております

iPhone : 4S/4/3GS

iPod touch : 第四世代以降

iPad : iPad2以降

※スマートフォン(Android)は
対応していません

主な仕様

連続通話

11時間
以上

連続音楽再生

4.5時間
以上

連続待機

480時間
以上

作動範囲

約10m

※通信環境により
短くなる場合があります。

Bluetooth 仕様

Bluetooth®
Ver. 3.0

対応プロファイル

HFP/HSP/A2DP

STEP1



Bluetooth®対応
携帯電話を用意



本体メニューボタンを
長押し“約9秒”



携帯電話Bluetoothケース
モードで本体を検索



本体検索で完了



本体検索で完了

携帯電話とスマートフォン(通話開通)の簡単な!!

WR-09

Bluetooth® 3.0 Ver
ワイヤレスヘッドセット

AC &
USB
充電タイプ

本製品はBluetooth®搭載携帯電話専用です。お求めになる前に、お手持ちの電話機がBluetooth®搭載機種であるかご確認の上、ご購入ください。

特長

- Bluetooth®搭載のハンズフリーヘッドセット。携帯電話とのワイヤレス接続で、イヤホンプラグの抜き差しが不要なので運転中も支障がございません。
- 着信、終話、音量調整など、通話に必要な操作がすべてヘッドセット側で可能。電話機での面倒な操作は不要です。
- スピークインナーパッド付き。大中小3つの中から耳サイズにあったものをご使用ください。購入時は中サイズが装着されています。
- 左右どちら側の耳でも使用可能。
- AC充電器付属で、自宅やオフィスのコンセントからいつでも充電。
- USB充電ケーブルで、パソコンなどのUSB端子機器からも充電可能です。
- スタンバイ中は最大約480時間、連続使用時間は最大約11時間使用可能。

※通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。
※通話時間・待機時間はお使いになる電話機、状況によって異なる場合があります。

Bluetooth 仕様	Bluetooth Ver. 3.0
連続通話	11時間以上
連続音楽再生	4.5時間以上
連続待機	480時間(20日以上)※1
作動範囲	最大10m(障害物がない場合)
対応プロファイル	HFP/HSP/A2DP
動作時 温度/湿度範囲	5~35°C/45%~85%
保管時 温度/湿度範囲	-10~50°C/10%~90%

※1: 通信環境により短くなる場合があります。



表示以外の適合に付きましてはQRコードにてご確認ください。



ケース



台紙

※iPhone、iPad、iPod touchはApple Inc.の商標です。
写真、イラストはイメージです。実際とは異なります。※仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。※本書記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。※万一、弊社の製造上の原因による不良があった場合には製品をお取り替え、または同等品と交換いたします。※本製品の修理・取扱いや、改造、本書記載の注意事項に従わない場合の事故、故障、破損、につきましても、当社では一切の責任・保証は負いかねます。※製品の仕様、外観などは改良のための予告なく変更する場合があります。

WR-09

Wilcom

ウイルコム株式会社
横浜市金沢区福浦2丁目11-2
お客様相談室
平日 10:00~12:00
13:00~18:00
TEL.045-370-8090
http://www.wilcom-co.com/



4 525238 505609

MADE IN TAIWAN

Bluetooth® 3.0Ver ワイヤレス ヘッドセット

運転中でも手ぶらで会話

Bluetooth® 3.0Ver ワイヤレス ヘッドセット

スマートフォン
タイプ
DC&USB
充電方式

- 1 携帯電話の通話機能**
運転中でも手ぶらで会話
- 2 音楽の再生機能**
音楽の再生中に携帯電話が着信できます
- 3 ヘッドセットの電池残量が解る**
※対応機種を左側面にてご確認ください

セット内容



ヘッドセットの電池残量もすぐ解る!!
画面表示システム搭載



電池残量表示システムは下記の機種に対応しております
iPhone: 4S/4/3GS
iPod touch: 第四世代以降
iPad: iPad2以降
※スマートフォン(Android)は対応していません

主な仕様
連続通話 11時間以上
連続音楽再生 4.5時間以上
連続待機 480時間以上
動作範囲 約10m

Bluetooth仕様 Bluetooth® Ver. 3.0
対応プロファイル HFP/HSP/A2DP

- 携帯電話とのペアリング(通話開通)もシンプル!!
- STEP1**
Bluetooth®対応携帯電話を用意
 - STEP2**
本体メインボタンを長押し“約9秒”
 - STEP3**
Bluetooth®検索
 - STEP4**
本体検索で完了

WR-09-2x

Bluetooth® 3.0Ver ワイヤレスヘッドセット



本製品はBluetooth®搭載携帯電話専用です。お求めになる前に、お手持ちの電話機がBluetooth®搭載機種であるかご確認の上、ご購入ください。

特長

- Bluetooth®搭載のハンズフリーヘッドセット。携帯電話とのワイヤレス接続で、イヤホンプラグの抜き差しが不要なので運転中も支障がございません。
 - 着信、終話、音量調整など、通話に必要な操作がすべてヘッドセット側で可能。電話機での面倒な操作は不要です。
 - スเปアインナーパッド付き。大中小3つの中から耳サイズにあったものをご使用ください。購入時は中サイズが装着されています。
 - 左右どちら側の耳でも使用可能。
 - DC充電器付属で、車の中でも充電可能。
 - USB充電ケーブルで、パソコンなどのUSB端子機器からも充電可能です。
 - スタンバイ中は最大約480時間、連続使用時間は最大約11時間使用可能。
- ※通信距離は目安です。周囲の環境により通信距離が変わる場合があります。
※通話時間・待機時間はお使いになる電話機、状況によって異なる場合があります。

Bluetooth仕様	Bluetooth Ver. 3.0
連続通話	11時間以上
連続音楽再生	4.5時間以上
連続待機	480時間(20日以上)※1
動作範囲	最大10m(障害物ない場合)
対応プロファイル	HFP/HSP/A2DP
動作時 温度/湿度範囲	5~35℃/45%~85%
保管時 温度/湿度範囲	-10~50℃/10%~90%

※1: 通信環境により短くなる場合があります。



表示以外の適合に付きましてはQRコードにてご確認ください。



※iPhone、iPad、iPod touchはApple Inc.の商標です。
※写真、イラストはイメージです。実際とは異なります。※仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。※本書記載の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。※方一、弊社の製造上の原因による不良があった場合には製品をお取り替え、または同等品と交換いたします。※本製品の修理・取扱いや、改造、本書記載の注意事項に反しない場合の事故、故障、破損、につきましては、当社では一切の責任・保証はいたしかねます。※製品の仕様、外観などは改良のための予告なく変更する場合があります。

WR-09-2x

Wilcom
ウイルコム株式会社
横浜市金沢区福浦2丁目11-2
お客様相談室
平日10:00~12:00
13:00~18:00
TEL.045-370-8090
http://www.wilcom-co.com/



MADE IN TAIWAN

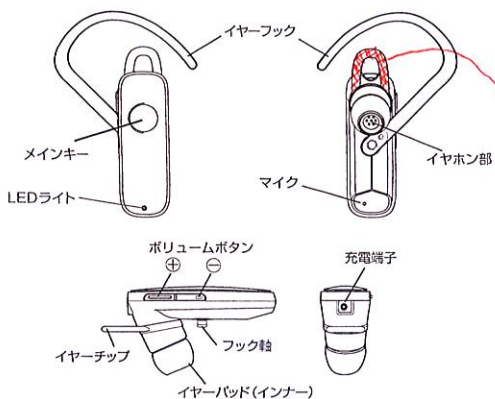


ユーザーズガイド

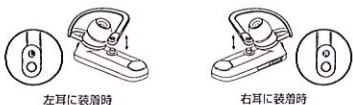
Bluetooth Ver.3.0 / A2DP 対応 ワイヤレスヘッドセット 【WR-09/WR-09-2X】

- 本製品はBluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータやのりやどりができない場合があります。
- 本製品はハンズフリーまたはヘッドセットプロファイルに対応しているBluetooth無線技術を用いた機器に接続できます。
※プロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとの機能の規格

ヘッドセットの各部名称

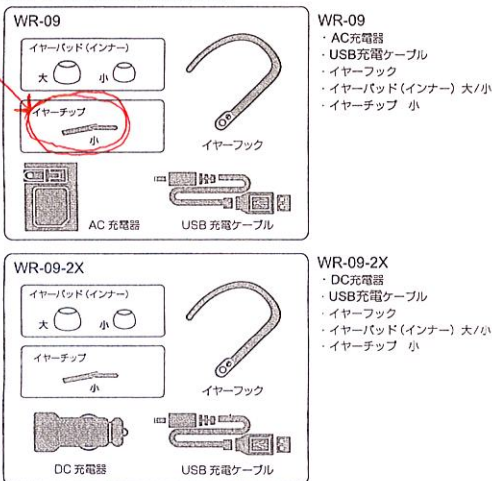


●イヤーフックは向きを変えて取り付けることができます●



本製品の付属品

本製品には下記付属品が同梱されています。開封後必ず、ご確認ください。
※イヤードッド(インナー)とイヤーチップはお好みに合わせて交換できます。
ご購入時はイヤードッドは中サイズ、イヤーチップは大サイズが装着されています。モデル毎に付属品が異なります。



携帯電話とのペアリングをします

ペアリング：本製品をお手持ちの機器に初期登録する操作

接続先機器により、設定方法や用語がそれぞれ異なります。あくまでも、下記接続例は設定の参考とし、必ずお使いの接続機器の取扱説明書でご確認の上、設定してください。

- ①ヘッドセットをペアリングモードにします。
ヘッドセットがOFFの時、LEDライトが赤と青の交互点滅になるまでメインキーを押しててください。(この状態をペアリングモードといいます)
※メインキーを押す時間が短いと、電源ONモードになってしまいますので、LEDが赤と青の交互点滅になることを、必ず確認してください。もし、電源がONモードになってしまった場合、電源をOFFにし、再度やり直してください。

- ②接続機器側の設定を行います。
●接続先機器のメニューリストなどから、Bluetooth画面を開きます。
●登録リストなどから「YES」または「登録します」「はい」などを選択します。
●Bluetooth対応機器の検索を行うなどで「OK」または「はい」などを選択します。
●登録または検索後、画面上にヘッドセットの品番「WR-09」が表示されます。
●画面上に表示された品番を選択し、「YES」または「はい」などで登録します。
●ペアリングをするかどうか、尋ねる質問が表示されます。その際Bluetoothパスキー、暗証番号、PINナンバーなどの表示が、画面上に表れたら、「0000」を入力してください。
●設定時ヘッドセット、ハンズフリー、ワイヤレス等を選択するときは「ハンズフリー」を選択してください。

パスキー、暗証番号、PINナンバーなどを入力しない機種もあります。
ペアリングがうまくいかなかった場合は、再度ヘッドセットの電源を「OFF」にし接続先機器の取扱説明書を再度確認し、ペアリング作業を繰り返してください。

- ③ペアリングが完了すると赤と青の交互点滅が止まります。

これで、基本的なペアリング作業は完了します。

！ペアリング終了後、すぐに発信音できますが、機種により携帯電話機のBluetooth画面から接続状態を「接続」「ON」など選択しないと、Bluetooth機能が使用できない場合もあります。
ご使用の接続先機器の取扱説明書を、ご確認ください。

基本操作方法

電源をオンにする

- ヘッドセットがOFFの時、LEDライトが青く点滅するまでメインキーを押して続けてください。その後は約5秒毎に青く点滅します。

電源をオフにする

- ヘッドセットがONの時、LEDライトが赤く点滅するまでメインキーを押して続けてください。電源が切れます。

音楽を聴く

本製品はA2DP(オーディオプロファイル)に対応している為、ペアリング(接続)した携帯電話やスマートフォンの音楽やスマートフォンのナビ音声などを聞く事ができます。また、SCMS-T方式のコンテンツ保護にも対応しており、ワンセグテレビの音声聞く事ができます。
※AVRCPには対応しておりませんので、リモート制御はできません。

音楽の再生や停止

接続先(ペアリング)機器で操作してください。

音楽の音量調整

音量を上げる：ボリュームボタン上をお好みの音量まで数回押してください。
音量を下げる：ボリュームボタン下をお好みの音量まで数回押してください。

ヘッドセットの音量を最大にしてもお好みの音量にならない場合は、接続先機器の音量を調整してください。

音楽再生時に電話がかかってきた時は音楽が止まり着信音が鳴りますので、メインキーを押せば通話できます。通話が終了したら接続電話機器側で再生設定を行えば再度音楽が聞けます。

携帯電話で通話する

- ①電話を受ける
ヘッドセットから着信音が聞こえたらメインキーを1回押してください。
- ②通話を終了させる
通話状態でメインキーを1回押してください。
- ③キヤッチホンをする
通話中にメインキーを2回押してください。通話中の相手を待機状態にし、新しい着信音に出ることができます。
- ④音声切換
通話中にボリュームボタンの④を長押ししてください。その都度携帯電話とヘッドセットが切り替わります。
- ⑤電話をかける
●auの従来型携帯電話の場合
携帯電話から相手先に電話をかけ、呼び出し中にCezボタンを1回押すと、携帯電話とヘッドセットが切り替わります。
●FOMA/SoftBankの従来型携帯電話の場合
携帯電話から相手先に電話をかけ、呼び出し中にヘッドセットのボリュームボタンの④を長押しすると、携帯電話とヘッドセットが切り替わります。
●iPhone/スマートフォンの場合
携帯電話から相手先に電話をかけると、自動的にヘッドセットに切り替わります。

- #### ヘッドセットの音量調整
- 音量を上げる：ボリュームボタン上をお好みの音量まで数回押してください。
音量を下げる：ボリュームボタン下をお好みの音量まで数回押してください。
ヘッドセットの音量を最大にしてもお好みの音量にならない場合は、接続先機器の音量を調整してください。
- #### 音声発信(音声ダイヤル) *対応機種のみ
- メインキーを1回押し、「[パロロロ...]」音の後に、携帯電話に登録されている電話をかけたい相手の名前を言ってください。この後、ヘッドセットが認識して携帯電話に発信させます。
- #### 最後にかけた番号へのリダイヤル *対応機種のみ
- メインキーを2回押してください。携帯電話画面に番号が表示され、発信されます。
- #### 着信拒否をする場合 *対応機種のみ
- 電話がかかってきた時、メインキーを約2秒間消えるまで押してください。ご使用中の携帯電話の設定により、発信者(相手側)はボイスメールに転送されるか、通話中の信号が聞こえます。

この機能についての詳細は、ご使用中の携帯電話の取扱説明書でご確認ください。

お使いになる前に、初めにヘッドセットの充電をします

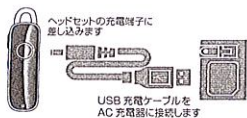
最初にヘッドセットを充電してください。充電が開始すると、LEDが赤に点灯します。満充電時間は約1時間30分です。

満充電になるとLEDが消灯します。

付属品のUSB充電ケーブルを使い、家庭用AC充電器又は車載のDC充電器でヘッドセットを充電してください。

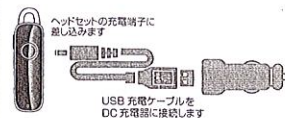
また、USB充電ケーブルでパソコン(PC)等のUSB接続にての充電も可能です。

AC充電器で充電する



- ①AC充電器をコンセントに差し込みます。
- ②USB充電ケーブルをAC充電器に接続します。
- ③ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ④ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します
- ⑤充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑥接続を解除してください。

DC充電器で充電する



- ①車のエンジンを始動させます。
- ②DC充電器を車のDCソケットに差し込みます。
- ③USB充電ケーブルをDC充電器に接続します。
- ④ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ⑤ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します。
- ⑥充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑦接続を解除してください。

パソコンなどのUSB電源出力機器で充電する

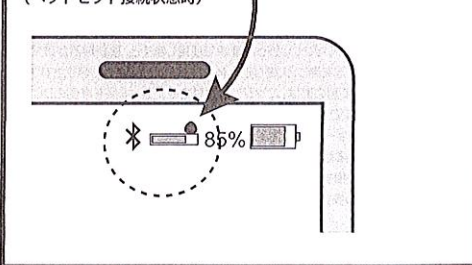


- ①USB充電ケーブルをパソコン(PC)に接続します。
- ②ヘッドセットの充電端子に差し込みます。
- ③ヘッドセットに充電が開始すると、LEDが赤く点灯します。
- ④充電が完了すると、LEDが消灯します。
- ⑤接続を解除してください。

本製品の電池残量表示機能

iPhone・iOS4.3.1以降のみ

ヘッドセットの電池残量の表示が、携帯電話の右上に表示されます。(ヘッドセット接続状態時)



ヘッドセットの音量を最大にしてもお好みの音量にならない場合は、接続先機器の音量を調整してください。

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを詳しく説明しています。この取扱説明書およびユーザーガイドをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みに当たったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

基本仕様

Bluetooth 仕様	Bluetooth Ver. 3.0
連続通話	11時間以上
連続音楽再生	4.5時間以上
連続待機	480時間(20日以上) ※1

※1: 通信環境により短くなる場合があります。

作動範囲	最大10m(障害物がない場合)
対応プロファイル	HFP/HSP/A2DP
動作時	温度/湿度範囲 5~35°C/45%~85%
保管時	温度/湿度範囲 -10~50°C/10%~90%

安全のために

安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をする、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る: この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。
- 定期的に点検する: 充電器のプラグ部とコンセントとの間に埃がたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。
- 故障したら使わない: 動作がおかしくなったり、充電器などが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店にご相談ください。
- 万が一、異常が起きる場合、変な音においしがした場合、煙が出た場合は
 - ①電源を切る
 - ②充電器で充電中の場合は、コンセントまたはシガーソケットから抜く
 - ③弊社またはお買い上げ店にご相談ください。

警告表示の意味

取扱説明書及び製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

■絵表示の使用例■

	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大怪我などの人身事故が生じます。
	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
	この表示の注意事項を守らないと、感電や他事故により火傷や怪我をしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
	△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左図の場合は感電注意が描かれています。)
	○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。(左図の場合は分解禁止が描かれています。)
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。(左図の場合はACアダプタをコンセントから抜く、が描かれています。)

危険

下記の注意を守らないと、火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

充電器についての安全上のご注意

- 本製品のAC充電器はAC100V国内専用です。指定電源以外では絶対に使用しないでください。誤った電源で使用すると、接続機器が破損するばかりか、高温を発生し、火傷など人体に危険がおよぶことも想定されます。
- 本製品のDC充電器はDC12/24V電源専用です。指定電源以外では絶対に使用しないでください。誤った電源で使用すると、接続機器が破損するばかりか、高温を発生し、火傷など人体に危険がおよぶことも想定されます。
- DC充電器ご使用の際は、エンジンを開始させた後、本品を車内のDCソケットに差し込んでご使用ください。
- 接続端子をショートさせたり、逆接続をしないでください。また、接続ケーブルを使用される場合も、差し込み向きや形状などを必ず確認してください。接続機器が破損する場合があります。
- 濡れた手での操作や、水分がかかるような状況では絶対に使用しないでください。
- 投げたり、衝撃を与えたり、無理やり機器に接続しないでください。また、分解・改造などは絶対にしないでください。それらに起因する故障、トラブルについては一切の責任を負いません。
- 使用中、機器が熱くなったり、異臭や変形などの異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。
- 指定以外の充電器を使わない: 充電するときは、必ず指定の充電器を使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・接続による大怪我や失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

- 充電式電池が液漏れしたとき: 充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。液が体や衣服についたときも火傷や怪我の原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症や怪我の症状があるときは医師に相談してください。
- 指定された充電器以外で充電しない。
- 火の中に入れてはいけない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温場所での使用・保管・放置しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。

警告

下記の注意を守らないと、火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

本製品についての安全上のご注意

- 内部に水や異物を入れない: 水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、充電器をコンセントから抜いて、お買い上げ店にご相談ください。
- 濡らした手で充電器をさわらない: 感電の原因となります。
- 本体や充電器を布巾などで覆った状態で使わない: 熱がこもってケース変形したり、火災の原因となることがあります。

交通安全のために

- 運転中は本器および携帯電話機を使用しない。
- 運転中に携帯電話画面を注視しない。
- 運転中以外でも、踏切りや駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では、ヘッドセットは使わないでください。

機器認定について

本製品は、電波法に基づき小電力データシステムの無線設備として、認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本製品を分解・改造すること
- 周波数について**
本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
- 本製品の使用上の注意事項**
本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学医療用機器のほか、他の同種無線機、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- この無線機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

注意

下記の注意を守らないと、火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

- ケーブルを引っ張ったり、無理な力を加えないでください。
- 指定電源以外では絶対に使用しないでください。
- 本製品を取り扱う際は、必ず本体プラスチック部分を持っておこなってください。接続機器やコードなどを強く引っ張ったり負担をかけたらないでください。傷んだ場合は使用しないでください。また、使用後は必ず電源から抜いてください。
- 使用中に本製品が熱くなることがありますが、異常ではありません。あらかじめご了承ください。
- 使用機器の電池が古くなっていたり、故障している場合は充電できません。
- 炎天下や直射日光の当たる場所や35℃以上5℃以下の所、ホコリ・振動・湿気や水分の多い場所では使用しないでください。
- 熱がこもりやすく放熱しにくい場所では使用しないでください。
- DCソケット差込口はホコリやゴミなどで汚れないように十分に注意してください。正常に作動しなかったり、火災・感電・事故・故障の原因となる恐れがあります。
- 本製品には充電表示ランプはありません。接続機器側で充電状況を確認してください。
- 使用しない時は、充電器本体を必ずコンセントまたは、車のDCソケットから抜いてください。
- 幼児の手が届く場所、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所での保管は避けてください。
- 大音量で長時間続けたり聞かせすぎない。耳を刺激するような大きな音で長時間続けたり聞かせると、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。ヘッドセットにつないでいる機器によっては、ハウリング現象がおきることがありますので、常に適度な音量を保つようにしてください。

- このヘッドセットは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎてもうの人の迷惑にならないように気をつけましょう。騒音の多いところでは、音量を上げてしまいがちですが、ヘッドセットで聞くと、いつも呼びかけられて返事をできるくらいに音量を弱くしてください。
- はじめからボリュームを上げすぎない: 突然音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。
- 通電中の充電器や製品に長時間触れない: 長時間皮膚がふれたままになっていると、低温火傷の原因になります。
- かゆみなど違和感があったら使わない: ヘッドセットが肌に合わないと感じたときは早急に使用を中止して、医師またはお客様ご相談センター、または、お買い上げ店にご相談ください。
- 本製品を航空機内で使わない: 電波が影響をおよぼし誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- 本製品を医療機器の近くで使わない: 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。器具電車などの混雑した場所や医療機関の室内では使わないでください。
- 本製品を心臓ペースメーカーの設置部位から22cm以上はなすこと: 電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。
- 本製品を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない: 電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- 長時間使用しないときは、安全のため充電器をコンセントから抜いてください。
- 電源プラグを差し込んだままお手入れすると、感電の原因となることがあります。
- 本製品は、国内専用です: 海外では国によって電波使用で制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

困ったときの解決方法

ペアリングができない

- 次のことを確認してください。
 - ヘッドセットの電源がOFFの状態から行ってください。
 - ヘッドセットをペアリングモード(LEDライトの赤と青の交互点滅)を確認してから、携帯電話での検索や登録を行ってください。
 - ペアリングは1m以内で行ってください。
 - 携帯電話機のBluetoothプロファイルを確認してください。異なるプロファイルではペアリングができません。(本機のBluetoothプロファイルは、HFP・HSP・A2DPです)
- ヘッドセットで通話できない**
- ペアリングが正しく行われているか確認してください。
 - お使いの携帯電話の取り扱い説明書を読み、再度ペアリングをやり直してください。また、設定方法も合わせてご確認ください。

電源をオンしても何も聞こえない

- ヘッドセットが充電されているか確認してください。
 - 音量を調節してみてください。
- 雑音聞こえる**
- 接続されている携帯電話が離れた所であれば、近いところまで試してみてください。
 - 充電容量が少なくなっている可能性があります。
 - 通話に干渉するような場所で通話している場合があります。

通話相手に自分の声が聞こえない

一部の携帯電話では、ヘッドセットのマイク入力を設定する必要がある機種がありますので、マイク入力を有効にしてください。

マルチペアリング機能

1台のBluetoothで同時に2台の携帯電話の待ち受けが可能です。2台のうちどちらかにかかった携帯電話の発信音ができます。また、その通話を終了すれば、もう一方の携帯電話の発信音ができます。

マルチペアリングの方法

1台目の携帯電話をユーザーガイドの「携帯電話とのペアリングをします」の①～③までを操作し、ペアリングを行います。

2台目の携帯電話をペアリングする際は、1台目の携帯電話のBluetooth機能を「OFF」にしてから、再度①～③までを行います。
※「OFF」にしないとペアリングモードになりません。

2台目のペアリング作業が終了したら、1台目にペアリングした携帯電話機のBluetooth機能を「ON」にし、ヘッドセットの電源を一度落としてから再度電源を入れなおしてください。